

「人がつながり創りだす新しい阿蘇へ」

第2次阿蘇市総合計画を策定

まちづくりの基本指針となる「第2次総合計画」を本年9月に策定しました

総合計画とは

総合計画は、市の将来都市像や取り組みなどを市民の皆さんと共有し、ともにまちづくりを推進するためのものです。市の最上位計画と位置づけられています。産業・教育・福祉・環境など、暮らしに密接にかかわる分野や将来の活性化につなげるための取り組みなど、これからの8年間にわたるまちづくりについて定めており、策定にあたっては、特に熊本地震からの早期復旧・復興を最優先事項と位置付けています。策定審議会（湯浅正司会長ほか17名）での議論を踏まえ、市民の皆さまから集まった様々な意見（市政報告会・パブリックコメント）を集約しています。

魅力あふれる新しい阿蘇市を創造・発信し、次世代へつなげていくため、総合計画の推進にご支援・ご協力をお願いします。

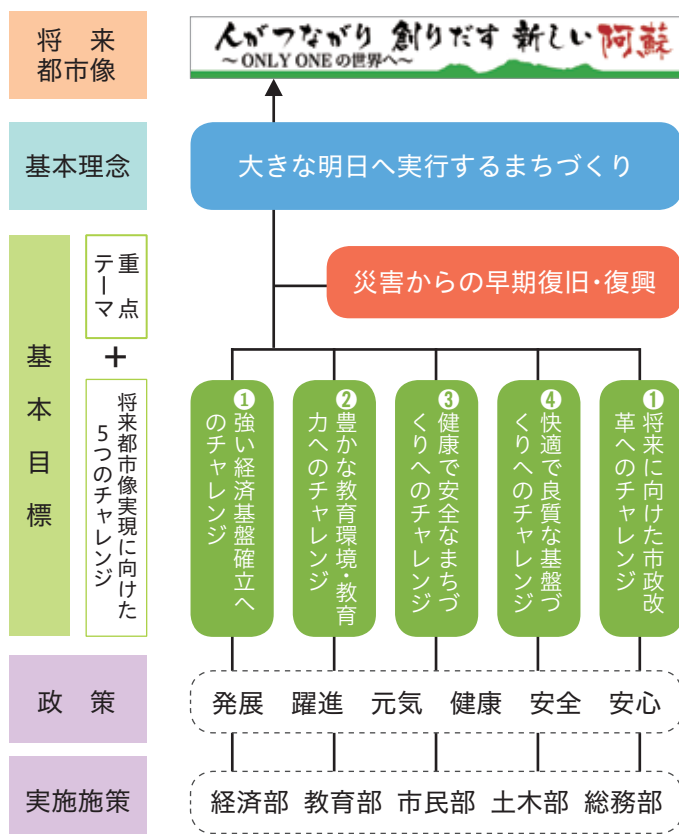
ホームページに公開

今回策定しました総合計画（約100頁）は、市ホームページで公開しています。また、12月頃から阿蘇市役所及（本庁・各支所）及び図書館の情報コーナーで閲覧できるよう準備を進めています。



策定審議会の様子

総合計画の体系図



湯浅策定審議会会長から佐藤市長へ答申

「人がつながり創りだす新しい阿蘇 ONLY ONEの世界へ」
将来都市像は、人とひと、人と自然、人と文化のつながりによる「力」を、あらゆる分野の活力あるまちづくりに向けたチャレンジへの「力」とすることで、一人ひとりが誇りをもって、住んでよかったと実感できる阿蘇市の創造を表しています。地域の特性に更なる磨きをかけることで、阿蘇市の魅力（阿蘇市らしさ）を最大限に活かしたまちづくりに取り組んでいきます。

大丈夫？子どもたちのインターネット利用

子どものインターネット利用によるトラブルが増えています。

コミュニティサイトとは？

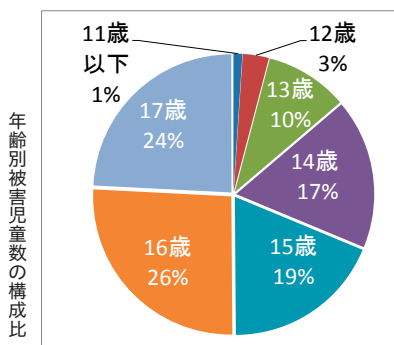
趣味や興味などが同じ人同士が集まるインターネットのウェブサイト。SNS（交流サイト）や掲示板、ブログ、チャット、ゲームサイト、無料通話アプリなど、多人数とコミュニケーションがとれるサイトの総称。

コミュニティサイトの利用は要注意

近年、コミュニティサイトや出会い系サイトに起因する子どものインターネットトラブルが増えています。

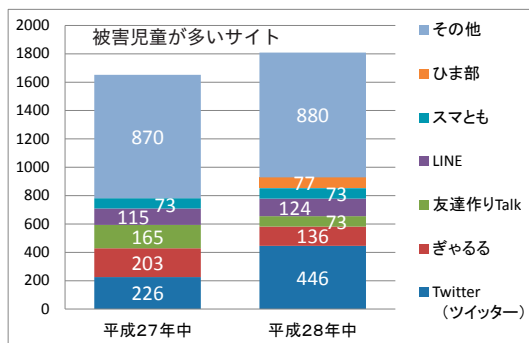
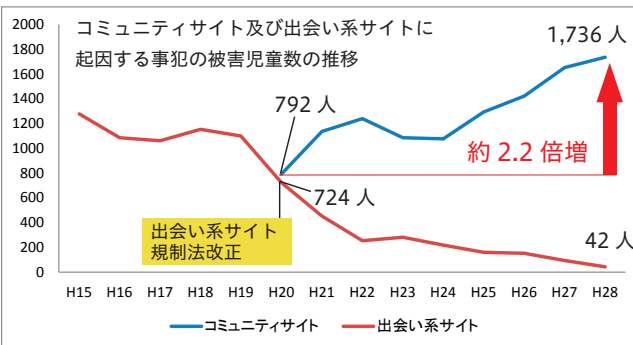
出会い系サイトは平成20年の出会い系サイト規制法の改正に伴い被害児童数は減少傾向にあるものの、コミュニティサイト利用による被害児童数は年々増加傾向にあります。

また、児童買春や児童ポルノによる被害が被害全体の半数以上を占めています。



被害児童は14歳以上が多く、特に16、17歳の被害児童数の増加が顕著です。

被害児童のほとんどが14歳以上



全被害児童のうち4人に1人がツイッターを利用しています。また、ツイッターにおける被害は前年よりも2倍に増加しています。

被害児童数が最も多いサイトはツイッター

アクセス手段の9割がスマートフォン

スマートフォンの普及で手軽にインターネットを利用できるようになり、被害児童の9割がスマートフォンでコミュニティサイトにアクセスしています。

子どもをインターネットトラブルから守るために

家庭でルールを作りましょう

フィルタリングの利用と併せてインターネット利用について家庭でルールを作りましょう。

以下の点に注意しているかチェック！

- ☐ 閲覧するサイトやダウンロードするアプリを保護者が確認。
- ☐ 個人を特定される情報は書き込まない。
- ☐ 知らない人と電話やメールをしない。
- ☐ 他人のID・パスワードを勝手に使わない。
- ☐ 下着姿や裸の写真は撮らない。撮らせない。
- ☐ 利用料金や利用時間を決める。
- ☐ 困ったことは必ず保護者に相談する。
- ☐ ルールを守れなかった時のルールを決める。

フィルタリングを必ず利用しましょう

お子さんが安全にインターネットを利用できるようにするために、

- ①携帯電話回線による接続
- ②無線LAN回線による接続
- ③アプリによる接続

に対応するフィルタリングが必要です。

保護者の方はお子さんのスマートフォンに直接フィルタリングソフトをダウンロード・インストールする必要があります。

詳しくは、携帯電話販売店に確認してください。

